

横川っ子だより

中国徐州市とのスポーツ交流から学んだこと

11月6日（火）、半田市の友好都市である中国江蘇州の徐州市から、スポーツ訪問団の6名の方がお見えになり、武術コーチの丁雷さんから武術の挨拶や基礎となる動作を教えてくださいました。半田市は徐州市と平成5年に友好都市提携を結び、作品交流やスポーツ交流等を通して友好を深めてきました。

丁雷さんは、最後に「夢を叶えるために大切なこと」をお話くださいました。

- ・ 憧れをもつ、目標をもつこと。
- ・ あきらめないこと。
- ・ 根気よく続けること。
- ・ 粘り強く、困難にも負けないこと。
- ・ 固定概念にとらわれず、新しいことを取り入れること。
- ・ いつも集中できるように、心をコントロールすること。



中国では日本の漫画が流行っているようで、高校バスケットボールを題材にした少年漫画「SLAM DUNK」（スラムダンク）は、人気が高いようです。この漫画からは、人をやる気にさせる名言が生まれていて、遠越 段 著「人を動かす！ 安西先生の言葉」にも紹介されています。

あきらめたらそこで試合終了ですよ・・・？

努力は報われるとは限らない。でも始めから努力しなければ結果は何も変わらない。

心に火が灯るような言葉です。

一方、シドニー五輪金メダリストの高橋尚子さんは、こう話しています。

「夢が目標に変わったとき、道は開ける・・・」

坂本金八先生は、こう話しています。

「憧れが夢に、夢が目標に変わったとき、人は必ず大きくなれる・・・」



夢を叶えるために大切なことは、「いつまでに、何を、どこまでやるか」といった目標をもって努力し続けることのような気がします。その過程で、努力が報われなかったり、うまくいかなかったりして、心が折れそうになることもあります。でも、たった1%でも、昨日の自分を超えてみせると、あきらめず、根気よく続けることが大切だと思いました。